坂元小だより

鹿児島市立坂元小学校
学　校　だ　よ　り
令和７年１２月号
発行責任者：岩下修一

～やってみよう 頑張ってみよう みんなが笑顔の坂元小～

「来年度の教育計画と教育活動について」

坂元小学校 校長 岩下 修一

12 月 12 日（金）に開催予定だった2学期末PTAでは，前半と後半の間に 15 分間時間を設定し，全体PTAを行い，次年度の教育課程や学校経営について説明しようと考えていました。残念ながらインフルエンザにより紙面開催に変更となりましたので，この場を借りて皆様にお伝えします。

1　来年度の教育課程（教育計画）について

まず，令和８年度から県全体で，年度初めの日程が変わります。これまでは，4月6日始業式・入学式と決まっていましたが，今後は，４月１日以降，始業式までに５日間（週休日は除く）の準備期間を確保することになりました。また，担任と児童がじっくりと信頼関係を築くため，入学式を始業式と別日とすることになりました。よって，令和8年度は始業式が4月8日（水），入学式が4月9日（木）となります。※本校の入学式は午前中実施予定

また，土曜授業について，保護者，地域住民，関係団体等との連携を強め，土曜日に実施することの意義を踏まえて，本校では年2回計画しています。現時点で１回目が５月の第２土曜日に，坂元中・坂元台小と実施日を合わせて，緊急時の児童引き渡し訓練及び防災に関する学習を検討しています。２回目は 12 月の第２土曜日に，持久走大会を実施しようと検討しています。これまで実施してきた日曜参観についてはなくす方向で考えています。

2　よりきめ細やかな教育活動の推進について

本校では，学習面・生活面ともに，より充実した教育活動を推進するために，今後も保護者との連携を密にしてまいります。しかし，本校の課題の一つとして挙げられるのが，入学児童の減少による学級減，それに伴う教職員定数の削減です。この 10 年間で約 190 名減少しており，特に現在の1年生は1学級編制となっています。これまで以上に教育活動を充実させることを目標に掲げているにも関わらず，残念ながら教職員数は毎年減少している状況です。

このことに関して，少し明るいニュースがあります。実は 11 月以降転入生が相次ぎ，今年度後半だけで7名の児童が途中転入する予定です。坂元小校区に元々縁（ゆかり）があり，戻って来られるケースが多いようですが，「坂元小学校に通学させたい」「坂元小学校でしっかり学ばせたい」そういう期待にこたえられるような教育活動を展開できればと考えています。

上記の「2 よりきめ細やかな教育活動の推進について」少し補足します。これに関して，本校では「個に応じた指導」の充実を図っておりますが，子どものつまずきや困り感に寄り添った指導や特別な支援，欠席がちな子どもへの支援と保護者との連携，周囲の子どもとトラブルがあったり，うまく関係づくりができなかったりする子どもへの支援等，さまざまな対応を進めています。また，学習指導面では，子どもの学ぶ意欲を喚起し，自らの学習について自己調整力を働かせながら学ぶ「自由進度学習」を取り入れ進めています。そういった意味で，11 月下旬に実施した6年生の修学旅行も，キッザニアでの就労体験，熊本市での班別行動等の体験型学習も，学ぶ意欲の向上を図り，自分で考えながら学習を進められるようにするためです。

本校の今後の教育活動について，保護者・地域の皆様のご理解・ご協力を宜しくお願いします。

キッザニアで製薬会社の仕事を体験

＊裏面もあります。